



70歳以上ひとり暮らしの皆様や75歳以上の皆様等に
お集まりいただき、朱一学区恒例の皆で長寿をお祝い
する「敬老茶話会」を開催しました。当日は、天候にも恵
まれ62の方にお集まりいただき、参加者の声の通り会
話が弾み笑顔の絶えない楽しいひと時を過ごし、参加者
一同で長寿をお祝いすことができました。

敬老茶話会開催

9月14日に「盟親」で
11時から15時まで開催

朱雀大路

第73号
朱一社会福祉協議会
会長
平林正代

11月号紙面
の構成

- 1面:敬老会と高齢者数
- 2面:朱一秋祭・区民運動会他
- 3面:共同募金・中京区社協計画他
- 4面:敬老記念・配食他

当日のプログラム

司会	・社協塩山副会長
一、主催者挨拶	・社協平林会長
一、来賓祝辞	・自治連合会竹岡会長
一、合唱・リコーダー演奏	・朱一小3年生
一、閉会挨拶	・社協前田副会長
○民踊	・朱一女性会民踊サークルの皆様
○ジャグリング	・朱一小4年生 松原君
○剣舞と舞	・北野・三嶋・辻井様
○南京玉すだれ	・柴田・岡本・三木様

参加者の声 今回敬老茶話会に初めて参加させていただきました。いろんなアトラクションを見せていただき楽しい時間を過ごすことができました。特に小学生達との手遊びが楽しかったです。また、役員さんははじめボランティアの皆様お世話が大変なことと思いました。また参加できれば嬉しいと思います。

高齢者人口の状況

毎年9月の敬老の日に、総務省や京都市から65歳以上の方の人口が公表されますがその数は次の通りです（朱一は10月1日現在）。

	総人口	65歳以上人口	65歳以上人口比率	100歳以上人口
全国	126,170,000人	35,880,000人	28.4%	70,000人
京都市	1,465,810	410,840	28.0	900
中京区	110,760	27,910	25.2	51
朱一学区	9,424	2,580	27.4	6



- 9時 開始（校長先生挨拶他）
 9時20分 和太鼓
 9時40分 ヨーナー遊び
 車いす体験、グラウンドゴルフ
 サッカーストラックアウト
 ビーズ、木工、昔遊び 等
 11時40分 朱雀中学吹奏楽部演奏

社協が担当した車いす体験参加の16人から、次のような感想をいただきました。

車いすでだんさをこえようとしていた。車いすの人のために、地面のだんさをへらしたいです。

車いすの大切さがよく分かり、不便さもよく分かりました。障害というのは身近にあり、別世界ではないのでバリアフリーを大切にするキッカケとなりました。

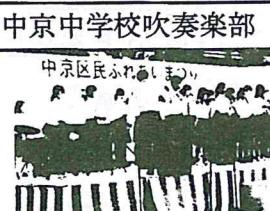
向きを丁度良くするのは難しかった。車いすを使用する人のつらさも分かりました。

「生涯学習フェスティバル 朱一秋まつり」が、天候にも恵まれ大勢の小学生や幼稚児と地域の皆様の参加のもと、小学校の運動場や教室・食堂等を会場として開催されました。

朱一秋まつり

11月9日開催

中京区民ふれあいまつり

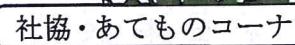


10月20日中京中学校グラウンドで「中京区民ふれあいまつり」が、盛大に開催されました。前日の雨で準備が大変でしたが、当日は天候に恵まれ門川市長もお祝に駆けつけられ、大勢の区民が中京中学校吹奏楽部の演奏、一条保育園児の合唱等のステージ発表や、各学区が担当する模擬店等を楽しみ、区民のふれあいの場となりました。

- 社会福祉協議会賛助会員募集：2月
 配食サービス：3月1日
 朱一学区社協決算総会：3月26日
 朱雀大路3月号：3月末発行予定
 けんこうすこやかサロン：隔週土曜日
 いきいき筋トレ：隔週土曜日
 ミニサロン：毎月第3日曜日
 きっずぱあく：毎月第3土曜日
 困りごと相談：随時受け付け

これから行事予定

第68回朱一区民大運動会



10月13日恒例の大運動会が小学校運動場で開催されました。台風のため開催が心配されましたが、学区民の願いが叶い予定を1時間遅らせて開催されました。途中からは青空となり、大会役員の皆様が智恵を絞られ、小学生から高齢者までが参加できる競技に多くの方が参加されました。町内の方々が参加され、暖かい声援を受け一生懸命競技に励み、区民の親睦の輪が広がりました。



10月19日に「全力でかけぬけるレインボーカンパニー運動会」をスローガンとして開催されました。途中から雨が降り出し一部を24日に順延されました。小学生が懸命に競技に取り組む姿がとても印象的でした。

朱一小学校運動会

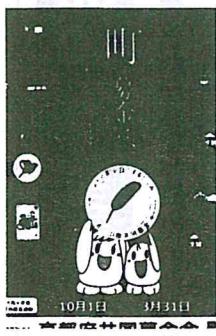
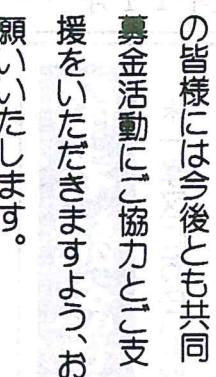
赤い羽根共同募金運動

紅葉シーズンもまもなく終りますが、一足早く同じ赤でも「赤い羽根」共同募金活動が10月より始まりました。今年も例年通り朱一学区でも、各町内会長、社会福祉協議会の役員の皆様、さらには小学校、保育園の「協力で募金活動が行われました。

今年は555,864円(昨年は588,1178円)の募金が集まりました。募金者及び関係各位の皆様に心より感謝申しあげます。

ちなみに昨年の中京区の募金額は、11,203千円で、京都府全体では2226,794千円でした。集められた募金はお知らせしておらず通り、地域福祉活動に配分(昨年朱一学区には315,314円)されています。募金活動は以前のような街頭での「共同募金お願いしまーす」のような活動は影をひこめ各地域、町内が中心となっていました。

共同募金が始まつて10年余り、ある意味曲り角にも思われ、今後は地域の多様な方々が参加した「運動性」を再生する「」などが、共同募金の発展と地域福祉の推進につながるとの意見があります。朱一学区の皆様には今後とも共同募金活動にご協力とご支援をいただきますよう、お願いいたします。



9月26日に京都アスニーで開催

中京区地域福祉活動計画策定に向けて

中京区社会福祉協議会では年度末に向け「第4次地域福祉活動計画」策定の準備が行われています。その一環として、次の通り「まち×ふくし懇談会」が開催されました。

参加者 中京区西部学区社協役員・民生委員・自治連合会各種団体役員等約70名

会議の概要 主催者挨拶に続き、話題提供として花園大学福富昌城教授の「数字で見る中京区の高齢者や子どもの状況」及び中京区身体障害者団体連合会日野勝会長の「身体障害者の置かれた状況」の話がされた。その後10組に分かれ、各学区の福祉状況に関する課題とその克服等に関しグループ討議が行われ、最後にグループ討議の発表内容を踏まえ、福富教授によるまとめがされて終了した。

会議を通して話された内容 ①中京区の65歳以上の占める比率は24%で20年先には30%となり、しかも高齢者のみで生活される方が年々増加している ②児童虐待件数が年々増加している ③身体障害者は地域で孤立しがちである ④グループ討議では、関係機関の連携が不十分、高齢者や子どもの孤立への対応、要支援者の情報の共有が困難、役員の担い手の不足等の課題が明らかとなった。

計画策定に向けて 会議での内容や地域の皆様のご意見を踏まえて計画が策定されますので、ご意見のある方は中京区社会福祉協議会までお寄せください。TEL: 822-1011 (元教業小学校内)

第2回地域ケア会議

高齢者が安心して生活できる朱一を目指し、朱雀包括支援センター主催で、10月21日に朱一小学校で、中京区役所、

中京消防署、中京警察署、朱一民生委員・老人福祉員・社協役員等32人の参加で次の通り開催された。

会議の進行 ①中京消防署より「火災発生状況」の発表 ②朱雀包括が関与した対応困難事例の説明

③4班に別れて「各自が関わった困難事例の説明」を通してのグループワーク

④グループワークの発表 ⑤中京警察署職員、区役所保健師、民生会長より発言

まとめ ①最初は支援を拒否する人が多い ②包括、民生、行政や近隣住民等の連携による対応が大切 ③要支援高齢者が住み易い街となるよう少しでも前進していく



けんこうすこやかサロン

平成12年7月から開始し、毎月隔週土曜日に午前10時から午後2時まで、朱一小学校コミュニティサロンにおいて次の通り実施しています。

事業の概要 65歳以上の方を対象に、ものづくり、ゲーム、すこやか体操等を行います。

開催趣旨 ものづくりや昼食を共にすること等を通して交流を深め、安心して地域で過ごしていただくことです。

参加費 500円（昼食必要な方）



12月14日午後には「健康測定会」、1月25日午後には「京都大学落語研究会の発表」を予定

いきいき筋トレ

平成18年4月から開始し、毎月隔週土曜日に朱一小学校コミュニティサロンで実施しています。

事業の概要 65歳以上の方を対象に、簡単な筋肉トレーニングや脳トレーニング等を行います。

開催趣旨 中高年から始める介護予防運動を行い、健康の維持・向上を目指し、いつまでも健やかに安心して地域で過ごしていただくことです。

その他 参加費は不要ですので、多数の皆様の参加をお待ちしています。

利用者の声 数年前から参加していますが行動範囲が狭くなり、脳トレを兼ねた指の運動やボール回し・ゴムのテープを使いながらの筋トレは欠かせません。

参加者	催の概要	参加費	開催時間	対象者	第一公団集会室において開催しています。
15人から20人	抹茶と和菓子に舌鼓を打つていただくとともに、ボランティアの方の発表（詩吟、しゃみせん、フラダンス、脳トレ等）を楽しんでもらっています。	200円	午後2時から午後4時	65歳以上の方	毎月第3日曜日に玉牛

ミニサロン開催



敬老記念品の贈呈

朱一学区内にお住いの長寿の皆様をお祝いし、敬老の日にお祝をお届けしました。

対象となられた方は次の通りです。

- 今年七七歳となられる方 男性41人、女性45人
 - 今年八八歳となられる方 男性20人、女性32人
 - 今年百歳となられる方 女性1人
- 百歳の方には、朱一学区社会福祉協議会平林会長がお祝の金一封を、その他の皆様には各町内の役員の方からお祝いのお菓子をお届けしました。これからもお変わりなくお過ごしされますようお祈りいたします。

配食サービス

10月6日実施

75歳以上の高齢者の方が孤立されることなく、少しでも安心して健やかに生活していくだけるように、見守り活動の一環としてお弁当を届けました。

対象となる方

75歳以上のひとり暮らしの方

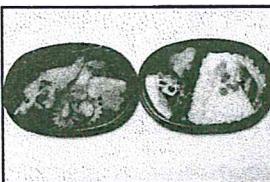
75歳以上の高齢者のみで暮らされる方

80歳以上の方

利用された人数 524人

利用負担(一人当たり) 200円

その他 次回は3月1日を予定しています。



『困りこと相談』をご利用ください

対象となる方 ひとり暮らしの高齢者、高齢者のみで生活されている家庭、身体のご不自由な方、母子家庭、女性のみで生活されている家庭

相談内容 高所の蛍光灯の交換、簡単な修理等

相談実績 今年度は10月末現在71件に対応

連絡先 社協相談役 中村邦克 841-2638